

コミーミラーの導入事例集

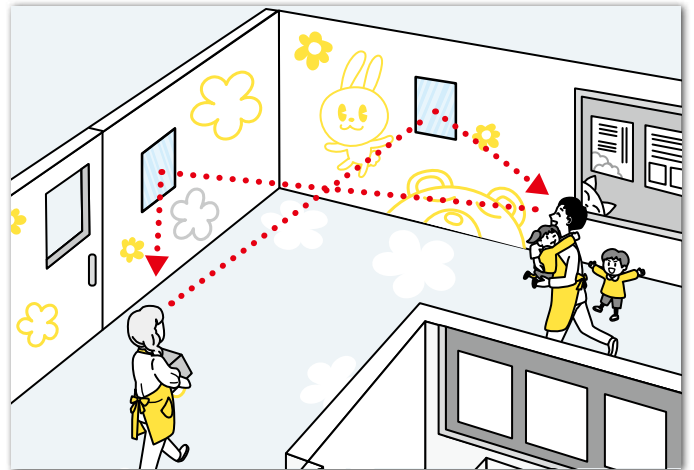
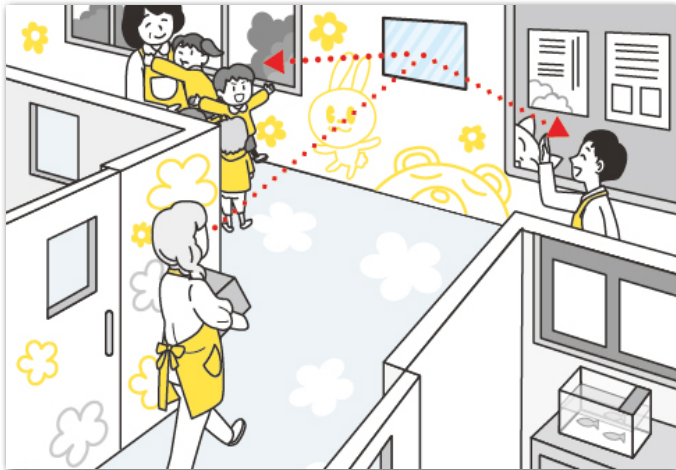
～教育施設～

階段・通路での衝突防止に。不審者対策や見守りに。

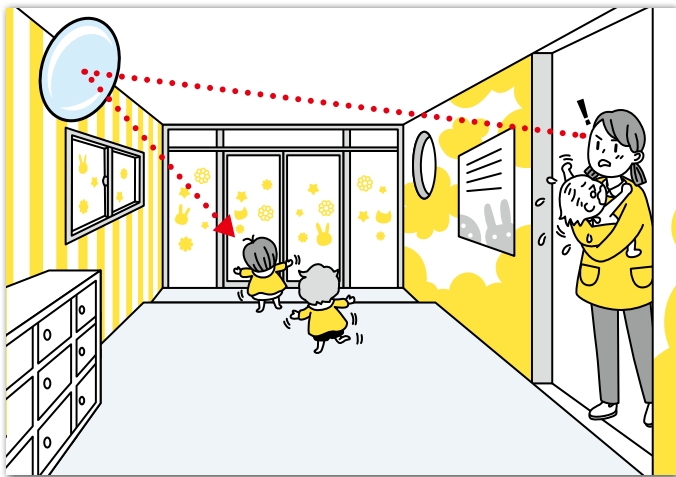


ミラーの利用シーン ～教育施設～

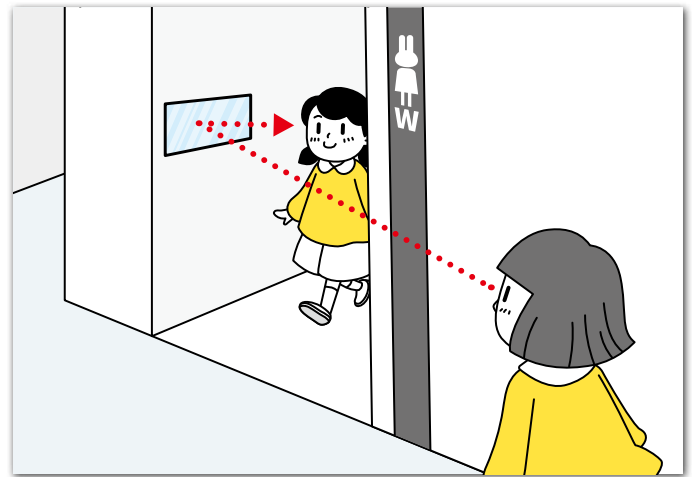
廊下での衝突防止に



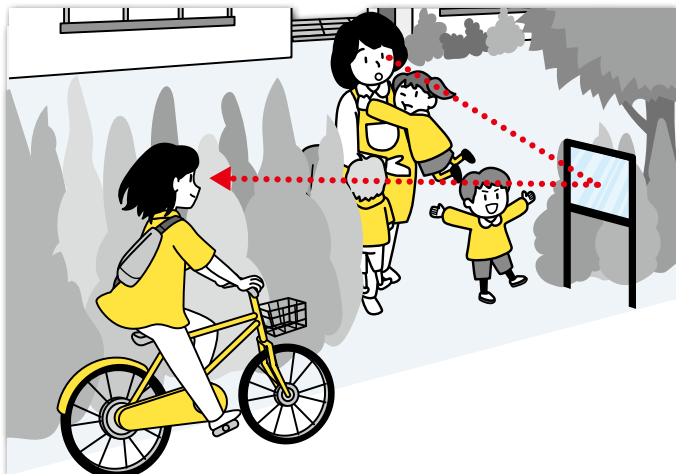
園児の見守りに



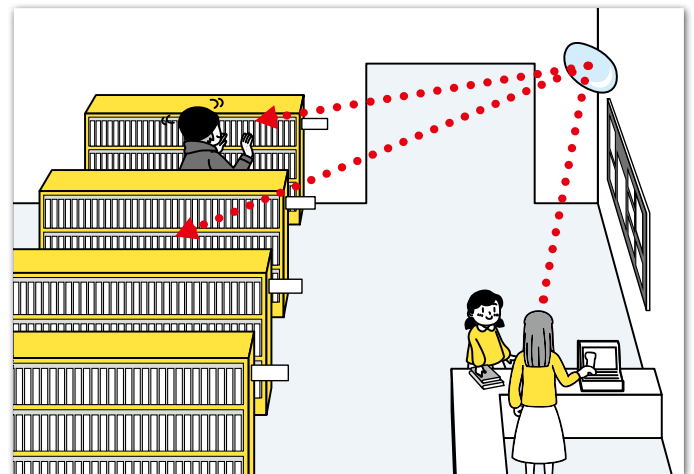
トイレまわりの安全対策に



園児のお散歩の安全対策に



書架の間の確認に



FF ミラー（平面）の特長と凸面鏡の特長

下記の QR コードから「FF ミラーや凸面ミラーの特長」、また「FF ミラーがよく分かる動画」をご覧ください。

FF ミラーの特長▶



FF ミラー動画▶



凸面ミラーの特長▶



棚の陰になっていた死角がミラーで見えるようになり、とても便利になりました。

職員玄関や各廊下、階段、職員室出入口が交差する場所は、棚などで死角となり職員室側からは見えにくく、階段からも足音で気配を感じる程度で、子どもたちの声や物音がすると立ち上がって確認しなければならない状況でした。そこでミラーを設置したところ、事務作業をしながらでも視線を向けるだけで確認ができるようになり、とても便利になりました。棚の陰になっていた職員室前や階段下のエリアが見えるようになり、誰かまでは判別できなくても「人がいる」ことがわかる安心感があります。

子どもたちはラミドームを見上げて手を振り、ピカピカ光るインテリアのように楽しんでいる様子も見られます。保護者の方にも設置の経緯を説明すると、安全対策に積極的に取り組んでいると好印象を持たれる方が多く、ミラーの活用効果に感心される方も多数いらっしゃいました。施設を見て設置個所をご提案いただくと、新たな気づきが生まれ、導入のきっかけになると思います。

■事務作業をしながら、廊下の状況把握



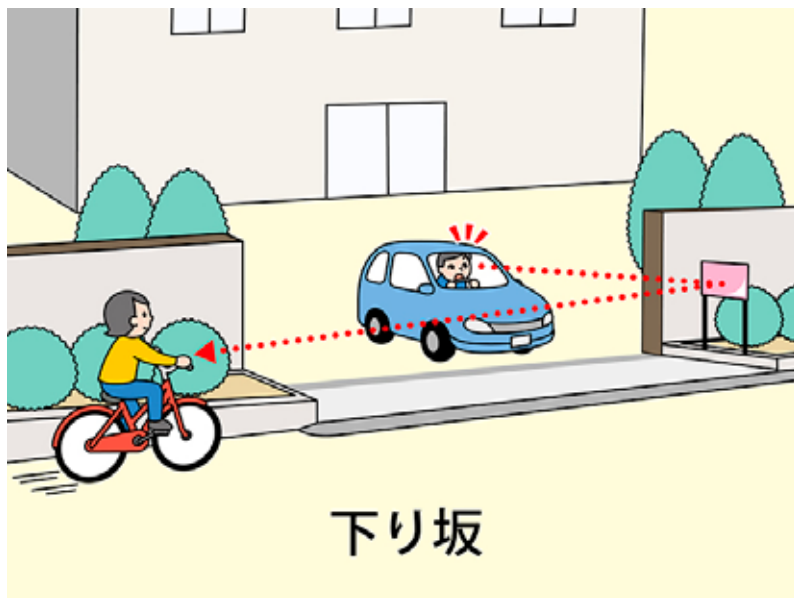
ラミドーム(LT7)

安心な学校づくりにミラーが役立っています

安心して過ごせる学校づくりを考え、コミーのミラーを思い出しました。ミラーで死角がなくなること
で、不安が解消されました。児童・職員みんながミラーで確認しています。来校者の方からも好評です。

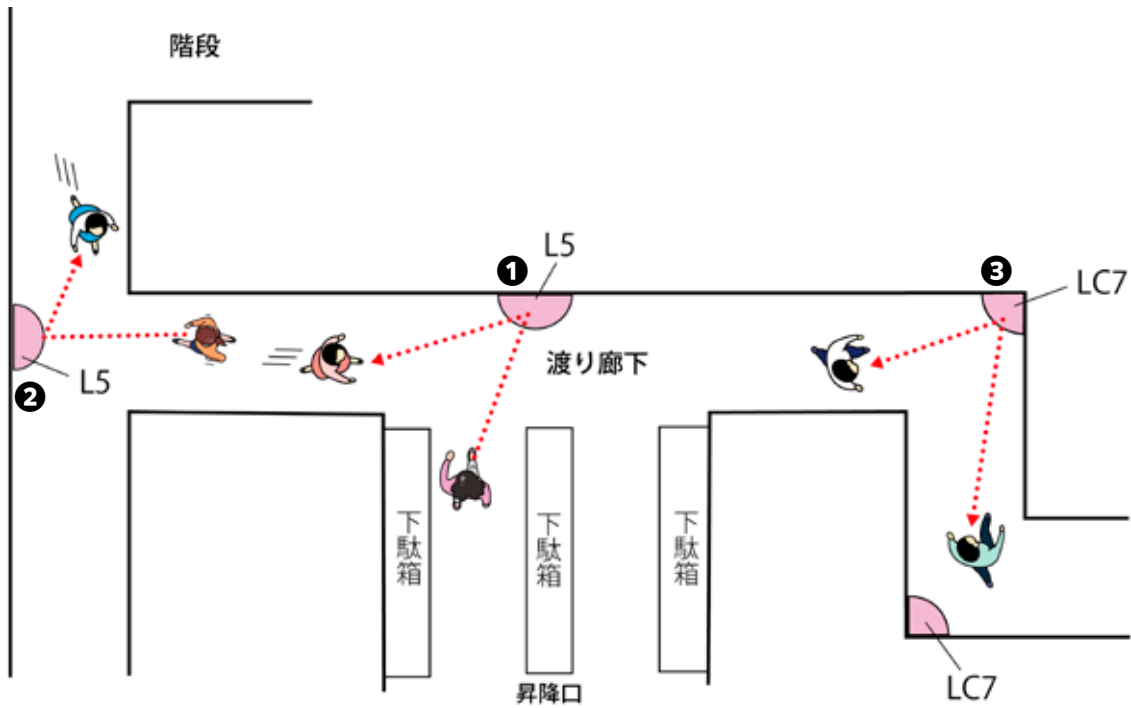
■正門から出る時の不安がミラーで解消されました。

正門の前の道路が坂道になっており、車や自転車がスピードを出して横切ることがあります。学童の
お迎えの時間などは、車の出入りが多く、ヒヤッとすることもありました。ミラーは坂の上まで映る
ので、正門から出る時の不安がミラーで解消されました。



■渡り廊下での衝突防止に

2階の渡り廊下は児童の行き来も多いうえに曲がり角が多く、職員室からちょうど見えなくなってしまうので児童同士の衝突が不安でした。ミラーを付けたことで、児童も職員もそれぞれミラーを意識しながら通行しており、安全確認に役立っています。



①



②



③



離れたところからでも死角にいる園児を確認できるようになり安心です

園児が車道に飛び出してしまうことがあり、様々な対策をしてきましたが、ミラーを設置してから素早く安全確認ができ役立っています。屋外に設置したミラーがきっかけで、園内の死角対策などにも活用できるよう室内用のミラーも導入しました。今までは、死角にいる園児の様子が分からず心配になることがありましたが、ミラー導入後は離れたところからでも、死角にいる園児を確認できるようになったので安心です。

■車道に出る際の安全確認に

車道に出る際の注意喚起として、道路の赤色の表示や電柱に貼られた「保育園あり」の表示、「飛び出し坊や」の設置などで対策してきましたが、あまり効果を感じられませんでした。ミラーを設置して、「車や人が来ていないか確認してね」と園児たちに伝えたところ気にして見てくれるようになりました。このミラーをきっかけに室内にもミラーを導入することになりました。



■階段踊り場での衝突防止に

園児を連れて外出するために階段を下りる際、先頭や最後尾の園児は先生の目が届くのでいいのですが、その間の園児がどうなっているのかは確認できなかったのが困っていました。踊り場の壁面にミラーを設置したら、列の真ん中にある園児たちがすぐ確認できるようになりました。現在では、ミラーを見て確認する行為が当たり前になっています。



■ 1階・2階の通路の死角対策に

主に、園児の見守り用としてミラーを活用しています。園児が死角になる場所においても、ミラーがあれば遠くからでも確認することができます。2階にトイレがあるのですが、トイレ介助をしているとき、その園児に付きっきりになってしまい、一緒にいた他の園児が死角になる場所に行ってしまう様子が分からず心配になることがありましたが、離れたところからでもミラーで園児を確認できるようになり安心です。



■ 正面玄関の死角対策に

正面玄関では、外出から戻った園児が先生よりも先に玄関で待っていることがあります。玄関にはフェンスがあり、そこに園児が隠れた状態になってしまい、先に玄関で待っているのかどうか、分からず心配になることがありましたが、ミラーを設置してからはフェンスの反対側にいる園児が確認できるようになりました。



児童の半分以上がミラーを見ています。
走る人が少なくなって、衝突も減っていると思います。

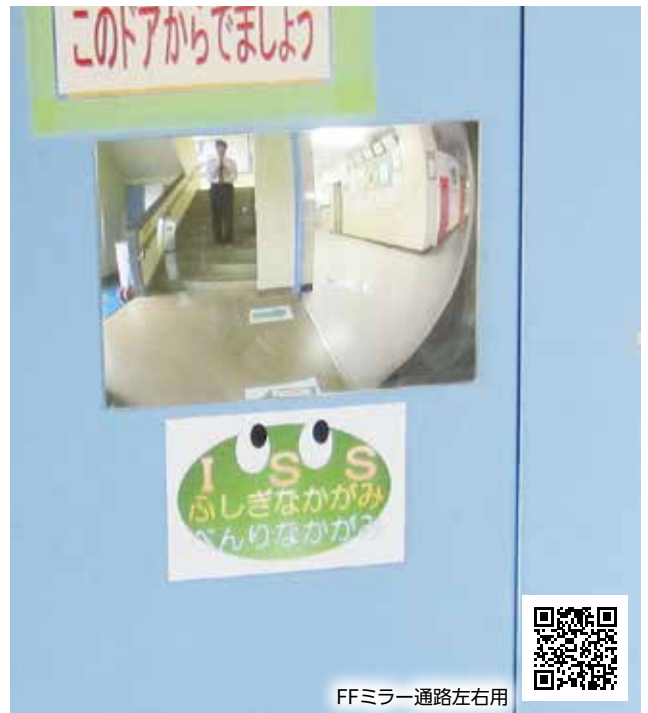
ミラーがない時は…

- ・ 曲がり角から人が走って飛び出てきて、ヒヤヒヤしたことがあります。
- ・ 校内は右側通行ですが、階段の踊り場のところで左側を通過して降りてきた子とぶつかったことがあります。

ミラーを付けてからは…

- ・ 曲がり角の先や階段の様子が見えるので、安心して歩けるようになりました。
- ・ 向こうから人が来るのがミラーでわかるので、走る人が少なくなって衝突も減っていると思います。
- ・ ミラーで階段の後ろから走ってくる子が見えたので注意しました。気付かずにぶつかっていたら怪我をしていたかも。
- ・ 生徒の半分以上はミラーを見ています。視界に入ってくるから、意識しなくてもさりげなく確認できます。

■廊下や階段の死角対策に



耳が聞こえない子供たちは音で人が近づいてくることが分かりません。 ミラーで曲がり角の先を確認できることが大事です。

子供たちが給食のワゴンを運ぶとき、人とワゴンが衝突する危険があります。ワゴンは長さが1mほどあり体の前方に出ているため、廊下の曲がり角で安全確認がしにくいのですが、ミラーがあることで曲がり角の先が見えるので、衝突を避けることができます。

また、校内には衝突などが原因で生死に関わる危険が伴う生徒がいるため、絶対に衝突は避けなければなりません。

耳が聞こえる人は足音や衣擦れの音で人が近づいてくることが分かりますが、耳が聞こえない子供たちにはそれが分かりません。ミラーで確認できることが大事だと思います。

■曲がり角の先の死角対策に



日本大学 通信教育部 様

衝突防止に大変役立っています。なぜ今まで付けなかったのか不思議なくらいです。

当校では毎日お昼になると生徒 1000 人の大移動。衝突事故が起きそうで危ないと感じ、張り紙など注意喚起はしていました。ある時、駅の階段で衝突防止に付けられた FF ミラーに気づき、校内の 18 か所に設置。出っ張らず取付けも簡単で衝突防止に大変役立っています。

■階段踊り場での衝突防止に



玉川さくら保育園 様

子どもたちと衝突しないよう、ミラーを設置。

「トイレに行った子が寄り道していないか」なども確認でき、すごく便利です。

子どもは元気に走り回るので、「危ない！」と声を上げることが何度もありました。今はミラーを見て、出会い頭にぶつかるのを防いだり、走らないよう注意したりできます。ミラーは、衝突防止のほかにいろいろな役立っています。例えばトイレ時間するとき、先生はトイレと教室の出入口に一人ずつ立って子どもを見守っているのですが、お互いミラーを使って「最後の子が出た」「異常なし」など様子を確認し合っています。また、お昼寝時間など、イレギュラーな時間に子どもが一人でトイレに行く時も、「ちゃんと戻ってきたか」「水道を流しっぱなしにしていないか」「寄り道していないか」などをミラーで確認でき、すごく便利です。

■子どもたちの見守りに



スーパーオーバル(SF55)

川口市立青木中央小学校 様

「廊下は走らない!」。子どもたちの指導にミラーが役立っています。

『右側通行!』『廊下は走らない!』と指導する先生からも、ミラーがついたことで指導しやすくなったと好評です。お互いをミラー越しに見て、意識し合う子どもたちもいるようです。

学校の外でもミラーを見る習慣は欠かせません。校内でミラーを使う習慣がつくことで、交通安全にもつながるといいと思います。

■廊下の死角対策に



FFミラー通路片側用(FT23A)

埼玉県立草加かがやき特別支援学校 様

見通しの悪かったところが見えるようになり、安心感につながりました。

1階のL字路にミラーを設置しました。これまでに衝突事故はありませんでしたが、見通しが悪く、ヒヤリとすることもあり心配だという声が挙がっていたためです。

ミラーを付けた場所では、先生が子どもに前方を注意するように声をかけ、一緒に止まって安全確認をするようにしています。このミラーは視線を上に移動させる必要がないのがとても良いと思います。

■廊下のL字路の死角対策に



川口市立中央図書館 様

書架の間の利用者の様子が、カウンターから見えるので安心感が増しました。

児童図書コーナーの受付カウンターは1人です。現在1時間毎に書架の間を見て回り、変わったことがないかなど確認します。カウンターを離れられない時でもミラーが設置されてからは、少し見上げるだけで書架の様子がわかります。おかげで利用者が安全に本を選んでいることが確認できて、安心感が増しました。

■館内の状況把握に



無料貸出制度

無料貸出制度とは、商品を購入する前に、現場でミラーに映る像の大きさや見える範囲を確認するための制度です。

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4
フォームから申込 貸出規約をお読みいただき、HPのフォームから必要事項をご入力の上、送信してください。	弊社からご連絡 現場のことを知っている方とお話して、使用環境を確認させていただきます。	商品の出荷 ご連絡しました出荷日に、商品を出荷します。	貸出結果のご連絡 期日までに、商品の貸出結果（買上か返却か）をご連絡ください。

貸出制度の詳細・お申込み方法についてはHPをご覧ください。



半永久無料保証制度

コミーは売上げの拡大よりも信頼の喜びを大切に考えています。

そのため、全てのコミーミラーの経年劣化や破損に対して、半永久の品質保証体制をとっています。

●経年劣化（主に屋外用 FF ミラー）に対する対応

屋外で使用されるプラスチック製品と同様、屋外で使用するコミーミラーは、紫外線の影響で経年劣化は避けられませんが、劣化が進み見えにくくなってきた場合には、無料の「補修用ミラー」をお申し込みください。お客様ご自身で上から貼っていただくことで機能を回復します。

●破損（主に凸面ミラー）に対する対応

お客様のミスによる破損でも無料で交換しています。往復の送料のみご負担ください。

●上記以外の対応

室内用のミラーの劣化や、屋外用ミラーが短期間（5年未満）で著しく劣化した場合には、欠陥の疑いがありますので、使用環境や状態によっては、回収交換の上、原因を究明させていただきます。

※下記のような場合は、対応が限定もしくは不可となる可能性があります。ご容赦ください。

- ・室内用の商品を屋外に設置している場合
- ・移設できない商品（強力両面テープや接着剤で固定したもの）を剥がした際の破損の場合
- ・ビス止めの商品を振動の伝わる車両などに使用している場合
- ・改造している場合
- ・故意による破損（第三者によるいたずらなど）の場合
- ・取扱説明書の「注意」項目を守らなかった場合

※保証対象外製品は、弊社サイト「半永久無料保証制度」のページに掲載しています。

「半永久無料保証制度」のページはこちら▶



コミー株式会社 〒332-0034 埼玉県川口市並木 1-5-13 TEL:0120-531-073 FAX:048-250-5318 Mail: mail@komy.co.jp

公式サイト▶



各種 SNS サイト▶

